



特集1

## 秋の遠足・総合学習シーズン

### 館内にひびく、子どもたちの驚きと発見のこえ。



今年も秋の遠足・総合学習のシーズンに突入しました。今月から来月末にかけて、センターは小学校の団体にぎやかになります。冬鳥たちも漫湖にやってくる季節、湿地のほうも少しずつにぎやかになる、ちょうどいいタイミングです。はじめて訪れる子どもも、何回も足を運んでくれている子どもも、毎回いろいろな表情を見せて楽しませてくれます。特に、はじめて漫湖の生きものに触れる子どもたちの、驚きや発見の顔にはいつもパワーをもらっています。実際に望遠鏡を使って鳥を見つけた時の「わーっ!」、「みつけたー!」という興奮した声は、子どもたちのワクワクした気持ちがこちらまで伝わってきます。普段見ているようで意外と見えていない漫湖。実際に目にする生きものたちの姿に子どもたちはどんなことを感じたのでしょうか。“見て・触れて・聞いて”今まで気づけなかった漫湖に気づく。ぜんぜん知らなかった漫湖のことが少しだけ知りたくなった。団体利用という限られた短い時間の中で、そういう“きっかけ”づくりができるように、私たちは日々心がけています。これからまたしばらく、子どもたちのワクワクした声が館内にひびきます。

### 子どもたちの観察の幅を広げてくれる、木道。

去った10月にオープンした木道は、秋の団体利用客にも大好評です。木道ができたおかげで団体利用でも、今までより気軽に湿地の生きものを観察してもらえるようになりました。いざ木道に入るとそこは両端をメヒルギに囲まれた林の中、少し耳を澄ますだけで鳥たちのさえずりが聞こえてきます。下に目をやれば、フタバカクガニやミナミトビハゼがお出迎えしてくれ、奥に進むにつれてシオマネキの種類も見られるようになります。メヒルギの木々の間からはダイサギ、コサギがエサをさがしている様子が見られます。時間帯によりますが、アカアシシギ、アオアシシギ、イソシギなどのシギ類も近くまで寄ってきます。そんな木道で、子どもたちの好奇心が刺激されている様子が、案内をしている私たちにも伝わってきます。またひとつセンターの観察スポットが加わりました。



作品コンクールの審査会が行なわれました。

10月30日（日）、今年度の作品コンクールの審査会が行なわれました。今回の応募総数は絵画の部で 661 点、作文の部で 37 点でした。集まった作品はどれも素晴らしい作品ばかり、この中から最優秀賞・優秀賞・佳作・入選を審査員全員で決定していきます。今回は普段なかなか見ることのできない、その審査会の様子を少しだけみなさんにご紹介したいと思います。審査はまず、作品にすべて目を通すことから始まります。作品を眺めながら審査員の先生方は互いに意見交換をし、今回の賞を決定するための評価基準を決めていきます。その評価基準にそって各先生が作品を選んでいき、その中から先生方の熱い議論によって賞が確定されます。応募作品すべての中から一つずつ、丁寧に目を通しながら選んでいく作業はすごく大変な作業です。賞のすべてが決定するまで、先生方は真剣に作品と向き合います。こうして毎回、審査員の熱い思いと厳選により賞が決定するのですね。入賞作品は当センターで12月13日（日）から展示いたします。ぜひ、センターまでお越しください。



torino  その1

今回のテーマは、

「 **あか**・**あお**・**きいろ** 」

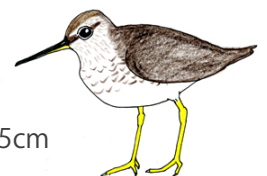
今回の鳥の話は、アカアシギ・アオアシギ・キアシギを取り上げてみましょう。鳥のことをよく知らない人にとって、カタカナで表記された鳥の名前は一瞬小難しい印象を受ける方もいるのではないのでしょうか？でも、鳥の名前は意外と明快でユーモラスな名前が多いようです。例えば今回の3羽、漢字であらわしてみると、赤あしギ・青あしギ・黄あしギ、という風になります。絵と比べてみて下さい。どうですか？その鳥の足の色が、そのまんま名前の由来になっているのにお気づきになりましたか？と、ここで一つ疑問が。アカアシギ・キアシギはともかく、アオアシギの足は青というより、黄色に近い緑色のような気がします。ではなぜアオなのか？それには日本人独特の、色のとらえ方にどうも関係がありそうな気がします。この続きは、また次号。



アカアシギ  
旅鳥：全長約 27.5cm



アオアシギ  
旅鳥：全長約 33cm



キアシギ  
旅鳥：全長約 25.5cm

※この3羽はこの時期、漫湖でも見ることができます。

## 漫湖の鳥かわら版 76

10月

鳥の名前	羽数	先月比	鳥の名前	羽数	先月比
ゴイサギ	1	↘	ソリハシシギ	1	↘
アマサギ	7	↗	ダイシャクシギ	3	↗
ダイサギ	31	↗	チュウシャクシギ	25	↘
チュウサギ	16	↗	セイタカシギ	25	↗
コサギ	17	↗	キジバト	5	↘
アオサギ	25	↗	リュウキュウツバメ	5	↘
ミスゴ	4	↗	キセキレイ	1	↗
サシバ	1	↗	ハクセキレイ	1	↗
バン	2	↗	シロガシラ	26	↘
シロチドリ	3	↗	ヒヨドリ	5	↘
ムナグロ	35	↘	イソヒヨドリ	3	→
ダイゼン	1	↘	メジロ	19	↘
トウネン	13	↘	スズメ	2	↗
ヒバリシギ	1	↗	ドバト	4	↘
ハマシギ	3	↗	シマキンパラ	1	→
アカアシシギ	22	↘			
コアオアシシギ	2	↗			
アオアシシギ	11	↗			
キアシシギ	3	↘			
イソシギ	23	↗			
個体数合計： 347 羽					
種類数： 35 種					

torino   
その2

## 今月の野鳥メモ

今年もクロツラヘラサギが漫湖にやってきました！漫湖では例年より少し遅め？10月31日（土）に初確認できました！2、3日前に漫湖のすぐ隣の豊見城の与根の三角池で、クロツラヘラサギが確認されたという新聞記事を見たばかり。そろそろ漫湖のほうにも飛んでくるかなと、話をしていたところの出来事でした。

その日はちょうどコンクールの審査会の日、慌ただしく作業している合間に入ってきた話題に、その日センターはとてにぎやかな一日になりました。

mankobon



今月おすすめの本は『木のうた』。ページの中にどっしりと立つ一本の木を中心に、季節の移り変わり生きものたちの様子を、美しい色調と表現で描かれた世界。そこにはもはや言葉は必要なく、ページをめくるたびに広がる季節の移ろいに、自然のありのままの姿と美しさを感じ取ることができます。春になり実をつける木、そしてやってくる小鳥や小動物。やがて夏が過ぎ秋になり葉が色づく、そして訪れる冬。今の時期、ぜひ子どもと語りあいながら読んでもらいたい、そんな一冊です。



『木のうた』  
イエラ・マリ さく  
ほるぷ出版 ¥1,359 (税込)



## 秋の野鳥観察会

## 「木道ができたよ!! 秋の渡りを見てみよう!!」

日 時：2009年12月20日（日） 13：00～15：00

対 象：小学1年生以上

（低学年は保護者同伴になります。）

定 員：30名

持ち物：帽子、タオル、飲み物、筆記用具を持参

（※双眼鏡・図鑑は貸し出します。）

参加費：100円（※保険料として）

講 師：高原 建二 先生

受 付：12月8日（火）～

※定員に達し次第締め切りとさせていただきます。

## 第15回 国場川水あしび

日 時：2009年12月12日（土） 9：30～15：00

場 所：漫湖水鳥・湿地センター及び漫湖周辺

主 催：国場川水あしび実行委員会

（那覇市、豊見城市、糸満市、南城市、  
南風原町、八重瀬町、与那原町）内 容：漫湖の大掃除、ネイチャーゲーム、パネル展  
示など（※当日はおいしいジュースが食べ  
られるかも! ?）

## 第7回漫湖絵画コンクール・第6回漫湖作文コンクール

## ～表彰式～

日 時：2009年12月13日（日） 10：00～11：30

場 所：漫湖水鳥・湿地センター 2Fレクチャールーム

主 催：漫湖水鳥・湿地センター管理運営協議会

（環境省、沖縄県、那覇市、豊見城市）

\*入賞作品展示期間\*

2009年12月13日（日）～2010年1月15日（金）



## 10月のセンターの様子

## 今月の入館者状況

入館者数	
一般入館者：	655名
団体利用者：	232名
今月の合計：	887名
累計：	124,706名

## 今月の団体利用

学校	地域
西原東小学校	西原町
小禄小学校	那覇市
袖ヶ浦高等学校	千葉県
その他	地域
石川県議会	石川県
沖縄玉水ネットワーク	
クイナワーキング	

## 編集後記

今月もアツという間の一ヶ月でした。気がつけば今年もあと二カ月。この時期にいつも思うことは、本当に時間が経つのは早いなあということ。鳥も私たち人間と同じように、時間について何かを感じたりしているのでしょうか？

ただただ、じっと寒さをこらえている鳥たちの様子を見ていると、そんな時間の流れの不思議さにふと思いがふくらみました。

## 漫湖水鳥・湿地センター

〒901-0241

沖縄県豊見城市字豊見城 982

TEL 098-840-5121 FAX 098-840-5118

[http://www.geocities.jp/manko\\_mizudori/](http://www.geocities.jp/manko_mizudori/)

●開館時間：AM9:00～PM5:00 ●入館料：無料

●休館日：毎週月曜日（※祝日の場合は翌日になります。）

慰霊の日（6/23）、年末年始（12/29～1/3）

※団体利用の場合は事前にお問い合わせの上、お申込みください。

※幼児のみの入館はお断りしております。